

蒲郡市における個別避難計画の備への取組

～ 連携、訓練、普及啓発、広域へ～



令和5年3月7日

蒲郡市福祉課
長寿課
危機管理課

西村
加藤
天野

1 連携（専門職との連携）

① 平成30年度まで

災害時
要援護者台帳

福祉避難所
連絡会

過去は全て
市役所だけで実施！

② 令和元年5月
福祉防災コミュニティー協会
高橋副理事 福祉避難所向け講演会

令和元年6月
福祉避難所開設訓練打合せ

④ 令和2年3月
福祉避難所開設訓練実施

はじめての官民合同！



↑官民合同で実施した福祉避難所開設訓練

1 連携（専門職との連携）

④ 令和3年4月 組織変更 & 計画記載

1) 障害者自立支援協議会に組織変更

理事長 社会福祉法人理事長
 運営委員会 障害社福2法人
 高齢社福2法人
 ケアマネ代表
 基幹センター
 市役所
 （福祉課、長寿課、危機管理課）

全体会は協定福祉避難所すべて
 + 保健所、保健師等々

2) 地域福祉計画に『個別支援計画作成』『福祉避難所開設訓練実施』記載

【重点事業の実務プログラム】

事業内容	評価指標	現状値(令和元年度)		目標値(令和2年度)	
		現状値	改善率	目標値	達成率
③ 避難行動要支援者名簿及び個別支援計画の策定 <small>【危機管理課・福祉課・長寿課】</small> 本市は、要介護認定を受けた高齢者や障がい者が災害時に地域社会の中で円滑な支援を受けることができるよう、避難行動要支援者の名簿を策定し、避難からの見守りや支援が必要な方の情報提供を行います。 また、福祉実践計画を作成する中で、福祉避難所への避難の必要方については、福祉避難所連絡会を通じて、福祉避難所に対象者の情報提供を行い、あらかじめ要援対象者を特定し、本人とでの交渉が適切に実施できるようにします。					
指標 要援対象に必要な方がいる世帯において、災害時の避難する際に「手助けを必要とする人がいない」世帯の減少		アンケート結果 26.9%		アンケート結果 16.0%	
実施プログラム 避難行動要支援者名簿策定の決定 避難行動要支援者名簿策定の決定 係る中心課と福祉課若しくは消防課との連携 避難行動要支援者の避難場所特定	取組 策定 実施予定	令和3 7 7 7 7	改善率 -4 6 6 9	目標値 7 7 7 7	達成率 7 7 7 7

※福祉避難所開設訓練については、障がい者等が避難する際の安全確保が図られるよう、福祉避難所開設訓練が実施されたため、令和3年度は実施予定とする。



- 1) 市開催の会議から協議会に変更
- 2) 何年後にどこまでやるという事を、計画に記載し目的を明確化

2 訓練（実効性確保のための訓練実施）

避難行動要支援者個別支援計画申請書（新規）(変更)

申請者情報		避難先情報		申請状況	
氏名	性別	住所	避難先	申請種別	申請状況
氏名	性別	住所	避難先	申請種別	申請状況
氏名	性別	住所	避難先	申請種別	申請状況

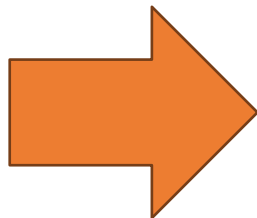
申請者情報
氏名: 〇〇〇〇-〇〇〇〇 性別: 〇〇
住所: 〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏名: 〇〇〇〇-〇〇〇〇 性別: 〇〇
住所: 〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏名: 〇〇〇〇-〇〇〇〇 性別: 〇〇
住所: 〇〇〇〇-〇〇〇〇

避難先情報
避難先: 〇〇〇〇-〇〇〇〇
避難先: 〇〇〇〇-〇〇〇〇
避難先: 〇〇〇〇-〇〇〇〇

申請状況
申請種別: 〇〇
申請状況: 〇〇



個別避難計画作成



当事者参加型訓練

しかしながら...

当事者参加訓練は本当に限られた当事者及び関係者しか参加できない。頻繁に実施したいが、実施回数は限られる。

事業所職員

長寿課

危機管理課

福祉課

当事者を招くためには

- 1 家族や支援者を説得
- 2 感染症の状況確認（コロナ、インフル）
- 3 実施前のリハーサルと本番の人員確保
- 4 上司や関連部局への説明
- 5 訓練の実施に必要であるが、個別避難計画の記載事項にない情報の確認（本人及び参加家族のここ最近の健康や、精神の状況）

3 普及啓発（動画を用いた普及啓発）



動画のメリット

『イメージしやすい』 『波及しやすい』 『時間短縮』

3 普及啓発（動画を用いた普及啓発）

YOUTUBEで動画公開中



<https://youtu.be/b7FdyAJQP5w>



https://youtu.be/gUqpb_n7Beg

動画を当事者や関係者に見せ意見をもらいながら
どのような訓練や啓発方法が良いのかの検証中

蒲郡市地域支え合いの座談会※で放映

※生活支援体制整備事業

第2層 協議体

反応良し！

総代
(自治会長)

民生委員

市職員

地域包括職員

育成会

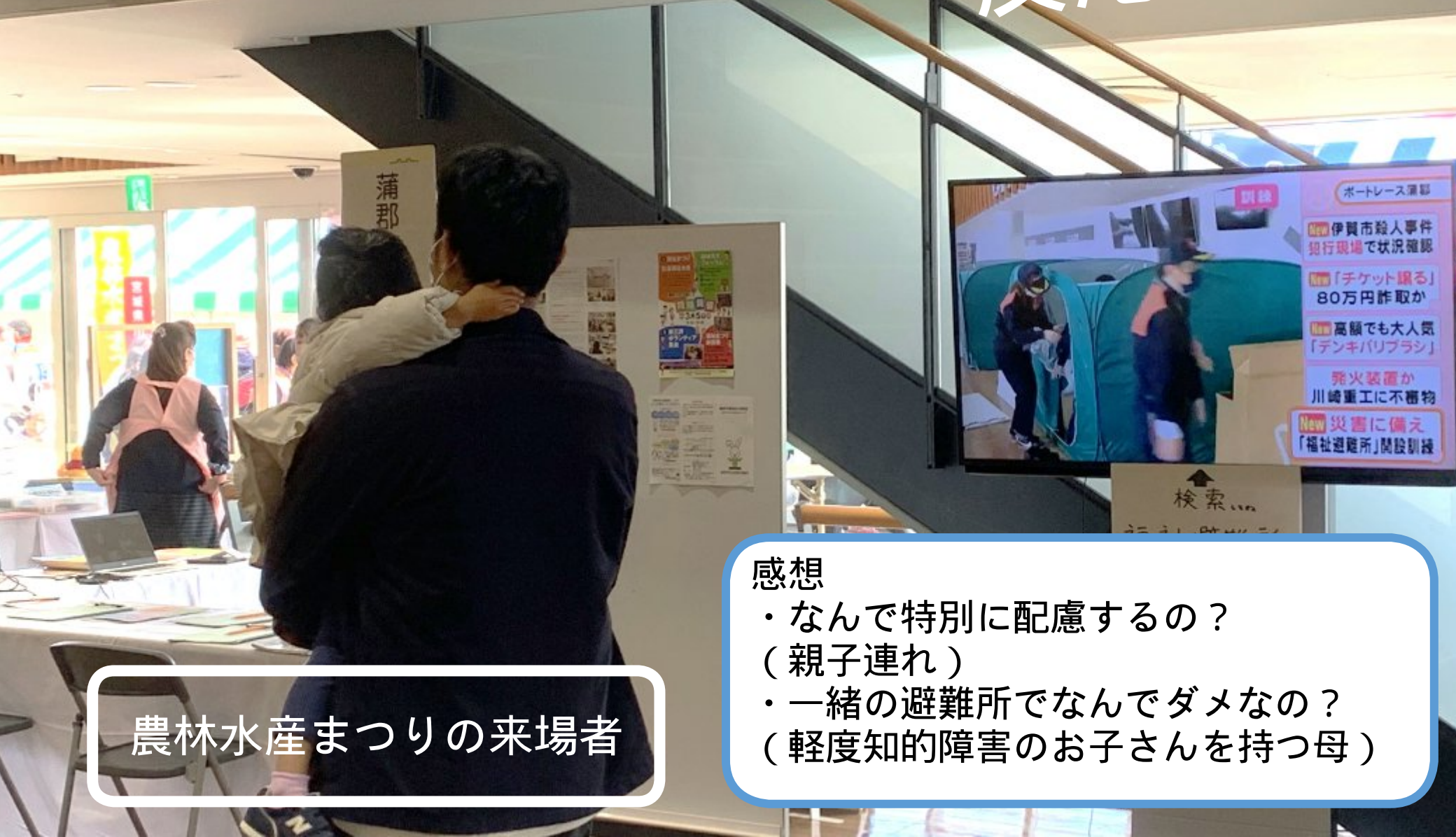
感想

- ・ 個別避難計画に追加で書かないといけないことがある。
- ・ これならわかりやすい、地域住民が何すればいいか、動画に入れたら？
- ・ スマホでみれたらいい。
- ・ ケーブルテレビで流したら？

特別支援学校に通うママたちの会

農林水産まつり & 食育フェスタで放映
→ 反応はあまり芳しくなかった

反応なし↓



農林水産まつりの来場者

感想

- ・ なんで特別に配慮するの？
(親子連れ)
- ・ 一緒の避難所でなんでダメなの？
(軽度知的障害のお子さんを持つ母)

親の会でグループディスカッション

親の会で放映

課題 多!

特別支援学校に通うママさんたちとOG

児童発達支援支援センター職員

市議会議員

意見

- ・ 自分の子供と近い障がい（タイプ）の方の訓練でないイメージが強い
 - もっとたくさんの種類の動画が欲しい
- ・ もっと行政は頑張ってこの制度を告知して欲しい、がんばれ！

4 広域へ（蒲郡市だけでは個別避難計画はできない）

東三河の 重層的支援体制を考える

東三河広域連合（中核市が入る広域連合）

東三河南部・北部医療圏

東三河消防通信指令センター

東三河広域連合

地域の力を結集し真の豊かさを実感できる東三河へ

広域連合で連携して個別避難計画に取り組むことで、経験やノウハウ、マンパワーの共有が可能となる。

4 広域へ（蒲郡市だけでは個別避難計画はできない）

継続してやるぞ！

- 1 来年度も当事者参加型訓練は引き続き実施
できるならば、近隣市町村と合同で実施できるように
動画作成も継続して実施

広域連合説得するぞ！！

- 2 福祉BCP（居宅介護BCP）の指導はどこがやるのか
居宅介護BCP = 個別避難計画になる。
地域共生社会の実現→重層的支援体制整備事業は単独市町村だけで
整備することは難しい

これから研究するぞ！！！！

- 3 福祉避難所開設訓練を実施している先進市町村の『視察』→『研究』
訓練費用は無料ではない、モデル事業の資金援助もずっと続かない。
財源確保の方法を研究。